

# 桑原運輸の「ふかぼりSTORY」

愛媛新聞 8月19日掲載 5段 [H170×W380mm] 4c



## 自分に胸を張れる道を進む

たとえ人目がなくてもズルをしたり、手を抜いたりせず真面目に。  
そう教える「お天道さまが見ている」という言葉がありますが、  
「お天道さま」ってどこにいるのでしょうか?自分の心の中にいるのでは?  
自分自身に胸を張れる道を選ぶ——桑原運輸のスタンダードです。

〈私たちの七つのこだわり〉自律心／誰かがいるからではなく、人がみていなくても、自らにプライドをもって、手を抜かず取り組もう

## 晴れやかな心で幸せを育てよう

誰も見ていないからいいのでは?この程度ならいいでしょう?そんな自問自答に「OK」を出し、ルールを守らなかったり、手を抜いてしまったりという経験はありませんか。そうしないように「自律心」を持ちましょう、というのが桑原運輸のこだわりの一つです。自律心とは自分を律する心、自分を正しくコントロールする力のことです。

自律について調べてみたところ、興味深い二つの考えに出会いました。哲学者のカントは自律について「自分の理性で設けた自らのルールに自発的に従い、自分の意思で道徳的に行動することである」と説いています。別の哲学者は、自律は「万人の幸福を増大させる」という基準(目的)によるという考えを論じています。これは、桑原運輸の経営方針である「従業員・

会社ともに幸せになろう」や、地域社会に貢献したいという思いと重なります。

桑原運輸の考える自律心は、まずルールを自分のものとして守るようにしよう、ということ。そして、そのルールは「お客様や従業員、会社、地域の人々の幸せ」につながるものでなければならないということ。こうした考えのもと、桑原運輸は、一人ひとりが自律心を持って行動することに努めます。そうすれば、後悔を生むトラブルや周りの人との悪い摩擦を防ぐことができ、目標の実現につながると考えます。もちろん、自律心はそれぞれの人生においても大事。「ルールを守らなかった」という雲を抱えず、晴れやかな気持ちで、自分に胸を張って過ごせる生き方は幸せを育てると思いませんか。



運ぶことは、贈ること。

桑原運輸株式会社  
KUWAHARA TRANSPORTATION CO., LTD.